平成26年度　全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技
第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

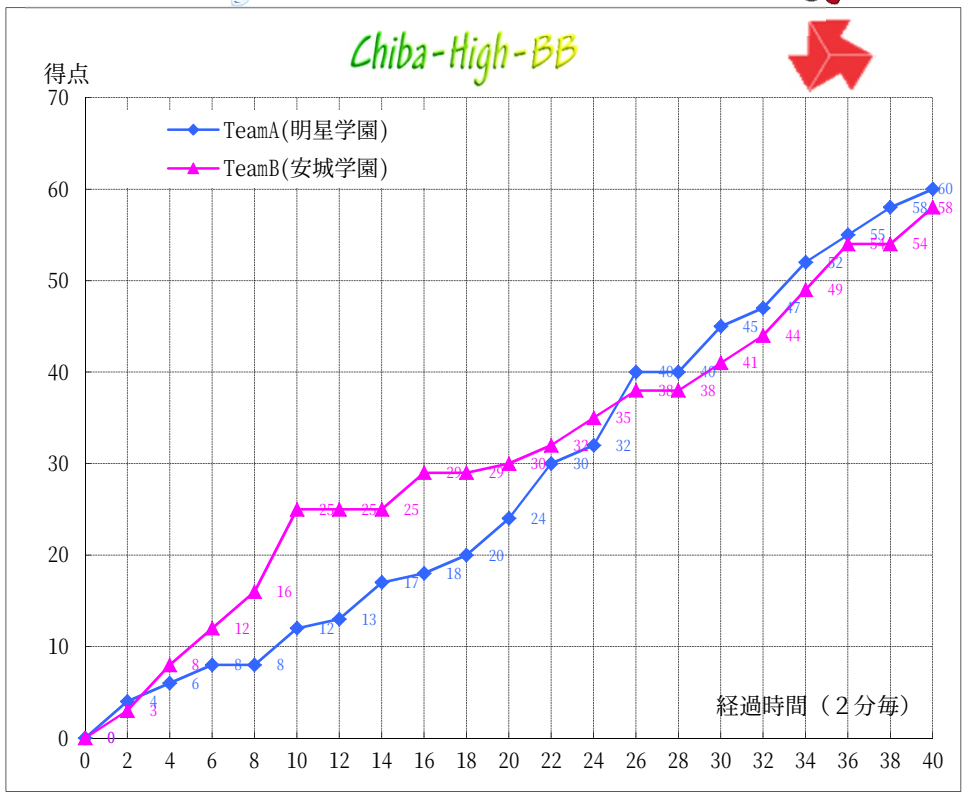
InterHighSchool 2014 in Chiba　03J2

(女) 2回戦

試 合 日： 2014/08/03
開始時刻： 11:40~
会　　場： 秀明八千代高校
コ ー ト： Jコート
試 合 順： 第2試合(女) 2回戦

Team A		Team B
明星学園	60	58	安城学園
(東京都)			(愛知県)

12	25
12	5
21	11
15	17



TeamA(明星学園)

№	PT	選　手　名	得点	3ﾎﾟｲﾝﾄ 成	2ﾎﾟｲﾝﾄ 成	ﾌﾘｽﾛｰ 成	反則	ﾘﾊﾞｳﾝﾄﾞ off	ﾘﾊﾞｳﾝﾄﾞ def	ﾘﾊﾞｳﾝﾄﾞ 計	ｱｼｽﾄ	ﾌﾞﾛｯｸｼｮｯﾄ	ﾀｰﾝｵｰﾊﾞｰ
4	◎	加藤　奈月	11	0	5	1	3	0	1	1	3	0	1
5	◎	出澤　真理	9	1	3	0	0	0	2	2	6	0	3
6	◎	佐藤　真帆	2	0	1	0	3	0	2	2	0	0	1
7	◎	中田　珠未	18	0	6	6	2	1	7	8	0	4	2
8	◎	小畑　恭子	8	1	2	1	4	1	6	7	1	2	4
9	○	内藤　真穂	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10	-	梅田　瞳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	○	伊藤　彩香	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
12	-	二渡　琴音	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	-	矢野　祐未	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	○	小笠原　美奈	8	0	4	0	4	1	0	1	0	0	0
15	○	オコエ　桃仁花	4	0	2	0	1	1	3	4	0	0	1
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	1	4	5			5
合　　計			60	2	23	8	20	5	25	30	10	6	12

TeamB(安城学園)

№	PT	選　手　名	得点	3ﾎﾟｲﾝﾄ 成	2ﾎﾟｲﾝﾄ 成	ﾌﾘｽﾛｰ 成	反則	ﾘﾊﾞｳﾝﾄﾞ off	ﾘﾊﾞｳﾝﾄﾞ def	ﾘﾊﾞｳﾝﾄﾞ 計	ｱｼｽﾄ	ﾌﾞﾛｯｸｼｮｯﾄ	ﾀｰﾝｵｰﾊﾞｰ
4	◎	山口　真穂	20	2	5	4	0	0	2	2	0	0	0
5	◎	アイメレク　モニーク	19	3	3	4	4	7	2	9	0	0	2
6	-	富永笑里	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	◎	渡辺　実鈴	10	0	3	4	3	2	3	5	0	0	0
8	-	長坂　穂乃香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	神納　春奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	○	中野　みなみ	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1
11	◎	土田　帆乃香	5	0	2	1	1	4	1	5	0	0	5
12	-	磯貝恭子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	-	須田　多恵	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	-	岡田　真那美	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	◎	高橋　華菜	4	0	2	0	3	2	1	3	0	0	2
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	1	5	6			2
合　　計			58	5	15	13	12	17	14	31	0	0	10

TO/CK/SS 千葉県高体連バスケットボール専門部高校バスケットボール部

タイムアウト	前半(1･2ﾋﾟﾘｵﾄﾞ)		後半(3･4)ﾋﾟﾘｵﾄﾞ			延１	延２	延３	延４
TeamA	6:27	-:-	39:35	39:46	-:-				
TeamB	13:40	-:-	25:35	39:54	-:-				

【戦評】

両チームともハーフマンツウマンでゲームを開始。スタート直後、両チームとも固さが見られ、なかなかシュートが決まらない。中盤以降、安城＃4山口の3Pが決まり、＃5アイレメクの3Pも連続で決まり出した。明星も＃7中田のインサイド、＃14小笠原、＃8小畑が3Pで応酬するも、流れは安城ペースで12対25で第1Pを終了する。第2Pに入り安城は気の緩みからか、オフェンスがかみ合わなく攻めきれず、外角からのシュートも決まらない。一方明星はバイオエレーションのミスが多かったが、全員で着実に得点を加算し、24対30と4点差まで追いあげ第2Pを終了した。第3Pに入っても安城はインサイドを攻めきれず、中盤明星は＃4加藤の3Pで逆転に成功した。すかさず安城はタイムを取り流れを変えようとしたが、45対41と逆転を許してしまった。第4P、安城は＃5、＃7を中心としたコンビネーションで徐々にインサイドを攻め、2－2－1のゾンプレスで追い上げを図る。明星も必死でリバンドを取り、＃7中田がインサイドを攻める。両者の死闘でゲームは最後までもつれ、ノータイムラスト5秒、60対58で安城がタイムを取る。安城ボールでゲーム再開。安城＃7が3Pを放つが無常にも入らず、明星が接戦を制した。

審判	大倉　守正　/　前田 信　/	戦評	高橋　英彦

千葉県高体連バスケットボール専門部